令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
1	令和3年12月2日	傍聴について	要	広報広聴委員会	<p>議会広報に「定例会の日程」案内しているだけでは、傍聴席を満席にすることは永久に無理。日程だけでは、議会に足を運んでいただく側の気持ちが全く伝わってこない。反対に、傍聴されると迷惑といった印象を与えている感がある。定例会で何を審議するのも分からない。事前に「いつ、誰が、何を質問する」案内は当然すべき手続き。</p> <p>改善されず日程の案内だけが続くようであれば、議案に関心を持ち、私用を犠牲にして議会の傍聴に足を運びたくなる町民は増えない、残念である。</p> <p>傍聴席を満席にするために、一般質問をする議員の氏名、日時及び質問事項を案内するように、改革・改善されることを望む。</p> <p>改善案が採用されれば、傍聴席は満席になり、議場にも今以上の緊張感が生まれる相乗効果がある。</p> <p>厳しい(暖かい?)意見を期待している。積極的に取り組むかどうか知りたい。</p>	<p>議会広報は毎年2月、6月、8月、11月の各月1日付けで発行いたしております。各号の「定例会の日程」は、それぞれ3月、6月、9月、12月議会の日程をご案内しておりますが、編集時点で上程される議案や一般質問の内容が確定しておりません。そこで、議会広報では日程のみご案内させていただいております。</p> <p>各定例会で審議する議案や一般質問の内容等は、町ホームページでご案内させていただいておりますとともに、確定した議案と一般質問の内容をお知らせする「ハイギかいですEXPRESS」を区・自治会で回覧いただいておりますのでご覧いただけたらと存じます。</p> <p>今後とも、議案等議会で審議する内容について、分かりやすく町民のみなさまにお伝えできるよう工夫してまいります。</p>

令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
3	令和3年12月21日	議会ホームページについて	要	広報広聴委員会・事務局	<p>初めて見たが、全体的に分かりにくいと感じた。 「決まりなど基本的に変わらない内容」と、「政策やお知らせなど刻々と変わっていく内容」とで分けてあると見やすい。「今何を話し合っているのか」を探そうとしてもどこにあるのか見つけにくい。</p> <p>「ハイギカイです141号」のページを見て。 議案名、請願名、陳情名と賛否の意見が載っているが、「名」だけでは、よく分からないので詳しく見れたい。討論PDFも、賛成・反対を意見してその後が不明。議員の感想を述べて終わりか、何の討論なのか、目的が分からない。また、意見を言う人は議員全員ではないのか。</p> <p>「会議の傍聴」→「傍聴のご案内」→内容、と2ページめの、選択肢が一つしかない、1クリックを挟む意味がない。</p> <p>「町政に対する意見や要望等があるときは、誰でも請願や陳情を町議会に提出することができます。」とあるが、「また、紹介議員が1名以上必要となります。紹介議員は請願書の表紙に署名、または記名押印することとなっております。」ともある。 知り合いに議員がいないと意見できないのか、そんな人は少数派である。具備、上程などの用語も町民に対して親切ではないように思う。中学生か、せめて高校生くらいにも楽に読めるようだといい。</p> <p>これは議会のページに関わらないことだが、 「より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください。このページの情報は見つけやすかったですか？ 1:見つけやすかった 2:見つけにくかったこのページの内容は分かりやすかったですか？ 1:分かりやすかった 2:分かりにくかったこのページは役に立ちましたか？ 1:役に立った 2:役に立たなかった」について、自由記述欄がないのは何故か。わかりにくかった、役に立たなかったの回答の場合、それだけでは、どう改善したら良いのか分からない。それなら、アンケートのある意味がないように思う。</p>	<p>1 議会ホームページについて いただきましたご意見は、今後ホームページ更新の際の改善の参考とさせていただきます。</p> <p>2「ハイギカイです141号」のページについて 町民のみなさまへの情報提供については、ページ数に制限のある議会広報紙とホームページでの情報提供の併用を研究しながら改善を進めております。(QRコードでホームページをご案内する方法等) (1)議案、請願、陳情の内容について 広報紙にはページ数に制限があり内容まで掲載しておりませんが、議会ホームページの「本会議、委員会日程等」のページで名称及び内容がご覧いただけます。 (2)賛成・反対の討論について 各議員の賛否の意見のページ(「ハイギカイです141号」では8ページ)に「討」の文字がある議員については、採決の前に賛成または反対の討論をしております。その討論の要旨をQRコードを介してPDFでご覧いただけるようにしております。討論の後、採決致しますが、このページで「○=賛成、×=反対」で掲載しております。なお、討論するかしないかは各議員の判断に任されております。</p> <p>3請願、陳情について 請願については、紹介議員が1名以上必要ですが、陳情については必要なく、陳情書の要件(請願書と同じ要件)を満たしているもので、かつ、下記の事項をすべて具備しているものについては、本会議に上程します。 (1)提出に際して、議長(議会事務局)のもとに持参されたもの (2)陳情者が東郷町民であること (3)議会運営委員会において、会議の議題とすることを要すると判断したもの 本会議に上程された陳情は、請願と変わりなく審議されます。ご活用いただき、町政に対する意見や要望等をお寄せください。</p> <p>「具備」「上程」の用語は、正確な記載のために用いておりますが、正確かつ分かりやすい表現について検討いたします。</p> <p>ホームページの基本的な様式につきましては、いただいた御意見御提案を担当部署へお伝えします。</p>

令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
4	令和3年12月23日	本会議について	要	広報広聴委員会 ・事務局	<p>議員の質問を見て、各学校の校則もホームページで見たい。 東郷町議会での議事録や資料もホームページで見たい。 家で、議会の様子(YouTube)をテレビで流し、パソコンで書き起こしながら、議会を見ている。 議事録がネットで見られると助かるし、町議会がもっと身近になると思う。 議会モニターはいい制度だと思う。 議会の様子をネットに上げてくれるもいい。 できたら、隠されたものがないように、全部ネットに上げてほしい。開かれた町政になるよう、今後を期待する。</p>	<p>ホームページでの議事録及び議会の模様の配信について 現在、議事録については「本会議」の全部と「議会報告会・意見交換会」の概要をホームページで公開しております。議会の模様の配信については「本会議」の一般質問と閉会日と「総務経済委員会」「文教民生委員会」を録画映像配信しております。 「東郷町議会基本条例」でも「議会は、秘密会を除き、会議の経過及び結果を公開しなければならない。」「議会は、可能な技術を使い、会議の模様を配信するよう努めるものとする。」と規定しております。 すべての議事録の掲載と映像のホームページでの配信には経費と労力が必要であり、順次進めて行けるよう努めてまいります。</p> <p>東郷町議会基本条例(抜粋) (活動内容の公開) 第2条 議会は、議会の活動に関し、情報公開を徹底し、説明責任を果たすものとする。 (知る権利の保障) 第4条 議会は、審議内容についての資料を公開するものとする。 2 議会は、可能な技術を使い、会議(本会議、地方自治法(昭和22年法律第67号)第109条の規定による常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会並びに同法第100条第12項の規定による全員協議会をいう。以下同じ。)の模様を配信するよう努めるものとする。 (公開の原則) 第7条 議会は、秘密会を除き、会議の経過及び結果を公開しなければならない。</p>
5	令和4年1月4日	傍聴について	要	議会活性化特別委員会	<p>「町議会の透明性について」 議会の内容を町ホームページで閲覧できるが、議事録については本会議と議会報告会以外のは非公開となっているようだ。他の市町村と比べ、公開されている情報が少ないのはなぜか。明るく透明性のある開かれた議会を目指すことは、本来の町のためにもつながると考える。 議会の動画については、過去の会議がユーチューブ配信されているのは評価できる。今後はぜひリアルタイムでの配信へと進めていただきたい。</p>	<p>議会の動画のリアルタイムでの配信について、必要経費を町長に予算要求しましたが、認められませんでした。今後も議会の動画のリアルタイムでの配信の必要性を訴え町長に働きかけます。 また、本会議と議会報告会以外の会議録はホームページの公開は実施されていません。議会としてはホームページでの公開の必要性を認識していますが、新型コロナウイルス対策を優先して予算化すべきとの考えから、町長への予算要求まではしていません。本会議と議会報告会以外の議事録は、議会事務局での閲覧が可能です。</p>

令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
6	令和4年1月13日	議会広報紙について	要	広報広聴委員会	<p>議会活動を家庭に届ける情報紙「ハイギかいです」が「手に取って読んでもらえる再読性の高い読み物」になるには、「なぜ?」と感じる疑問が多々ある。理由を開示してほしい。</p> <p>1 一般質問された議員の名前だけで、連絡先の掲載がされていないのか。現状では議員の連絡先は調べなければわからない。「一般質問」議員名横のスペースに記載してはどうか。</p> <p>2 情報量を原稿コストで30%増量できる「横書き」を全ページに導入しないのか。数年前の編集後記欄に「委員会としては、情報量を増大したいが、増ページはコスト増になるため現行で進める」と記述があったが、横書きを導入するだけで解決し、より読みやすくなる。パソコンやスマホなどの電子画面は、横書きが読みやすい。</p> <p>3 「一般質問」ページのトップに、裁判所の法廷を連想させるような写真を毎号載せるのか。「町民のみなさまに代わって町政を問う」は、上から目線イメージを与えていないか。「一般質問」文字下の線は意味不明。「○議会で3は○○人の議員が質問に立ちました」は、質問議員数の報告より傍聴者数の報告にしたらどうか。</p> <p>4 難解な言葉やカタカナ語を多用するのか。難解な言葉と職場用語の多用は、読者離れの最大の原因。読者層は10代からシニア層、文字サイズも意識してほしい。平易な文章で報告することを心がけてほしい。</p> <p>5 議会モニター募集記事について 送付方法にFAXとあるが、広報紙に記載されていないで電話で確認して応募した。広報紙の表紙等にFAX番号の記載を。</p>	<p>1 一般質問のページへの議員の連絡先の記載について 以前にも同様のご提案をいただき「広報広聴委員会」で議論致しました。本町議会の議員は、議員活動用の事務所を持っておらず自宅又は携帯電話の電話番号を議会ホームページの「議員名簿」に記載させていただいております。過去にいたずら電話等の例もあり、一般質問のページへの議員の連絡先の記載は控えさせていただきます。</p> <p>2 「ハイギかいです」の「横書き」への変更について 検討させていただきます。</p> <p>3 「一般質問」ページのトップについて いただいたご意見を参考に、改善の検討をさせていただきます。</p> <p>4 難解な言葉やカタカナ語を多用について ご指摘をふまえ、分かりやすく読みやすい表現に務めてまいります。</p> <p>5 広報紙へのFAX番号の記載について ご指摘をふまえ、FAX番号を記載いたします。</p>
7	令和4年2月8日	議会ホームページについて	不要	—	<p>昔ながらのホームページなので、もう少しビジュアル的にわかりやすくなると良い。現状の、ただの羅列からアイコン画像等で表示できると良い。</p>	—
8	令和4年2月8日	議会広報について	不要	—	<p>議会モニターに参加するまで、町議会にあまり関心がなかった。動画が公開されていることや、ホームページに色々な情報が公開されていることも全く知らなかった。広報は読んでいたので、そこにもっと大々的にホームページに情報があることをアピールできると色々な人に知ってもらえると思う。</p>	—

令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
9	令和4年2月8日	議会広報について	不要	—	議会広報紙vol.142を拝見した。学生が広報広聴委員会と意見交換している内容がとても良い。今の若者ならではのコメントもあり、見直しに必要な気付きもあったように思う。 予算の関係もあり難しいとは思いますが、せっかくなのでモノクロではなくカラーにして、デザインももっとおしゃれにできるとより良い。	—
10	令和4年2月8日	議会ホームページについて	不要	—	写真、動画をたくさん使うと良い。それだけで臨場感が出るし、「オッ！」という気付きになる。議会というと、どうしても古臭いイメージを持ってしまうため、そこが今に近づいてくると親しみやすいのではないか。	—
12	令和4年3月14日	議会広報について	不要	—	議会だより Vol142 を見て、全体のレイアウトが良く見やすくなってきた。スペースの取り方や見るだけで分かりやすくなっている。図式化された部分が多くチョイ読みに最適である。	—
13	令和4年3月14日	会議について	不要	—	議会答弁について、議員の問いに対し、町長・各部長の方々が対応され返答されている。O-O-Oの予定であるとか、O-O-Oをやって行くとの大変良いお答えと思うが、議会として、だれがいつどのような方法でフォローされるしくみとなっているのか。時には再質問がなされていることはあるがほとんど結果がわからない。	—
14	令和4年3月14日	議会ホームページについて	不要	—	議会報告会 ネット配信を視聴して、内容が良く編集され分かりやすいものであると感じた。詳細については、どこどこへの説明があったが、最後までいいのでリンクした機能があると関心の事項へと進むことが出来るのでより議会内容が理解しやすくなると思う。	—
15	令和4年3月14日	本会議について	不要	—	一般質問の議会を傍聴して、冒頭に議長より、議会委員はコロナ感染拡大防止を考慮し着席人数を半数にするとしていたが、町側の着席人数を多く見受けられた。なぜ同調しないのか。コロナ感染予防への取り組み・関心が薄く感じられた。 「一般質問」において、短文で素早く質問を繰り返す人と質問の長い方が見えた。まわりくどく思える。内容を具体的にして時間を有効に使い、多くの問いをしていただき町政マニフェストの真意・進捗など解いていただきたいかった。 質問に対しそれぞれ良い回答をされていたと思っている。今後、双方の実行力に期待する。 今後も各位がしっかり努力され適切に議会運営・町行政が行われることを期待する。	—

令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
16	令和4年3月22日	本会議について	要	議会活性化特別委員会	議員の仕事ぶりは一般住民にとってわかりづらい。様々な公約や活動について、進捗状況や自己採点をに加え、第三者からの評価などを定期的にわかりやすく比較可能な数値化することによって、町民に良質で公平な判断材料を多く提供できるのではないかと。 誰がふさわしいか選ぶ基準となるものがわからないため、選挙等にも興味が無くなり投票率も上がらないのではないかと。 取り巻きだけの投票で町が良くなると思えない。議員によっては何の勝どいいうをしているのか不信感を抱くとも限らない。	議員個々の活動の仕方は様々で、数値化等による比較は非常に困難であり、また、議会が各議員の評価をすることが妥当であるか否かは、慎重な検討が必要であると考えます。 各議員への町民の皆さまからの評価は、4年に1回の選挙によってなされますが、その際に参考としていただくために、議会広報紙や議会ホームページを中心に、議員の仕事や活動について知っていただく機会を増やせるよう検討してまいります。
17	令和4年3月22日	傍聴について	要	広報広聴委員会	議会の拝見していると専門用語であったり独自の言い回しなど、なかなか内容が理解できない場合がある。 議会が進行していくプロセスや、先例、申し合わせといった町民にしられていないフォーマットなどもあわせて随時または逐次解説してほしい。 傍聴に行けない方向けの内容についても、解説などあればもっと人気ができるのではないかと。	議会の概要や会議の流れについては、議会ホームページの「議会の概要」のページで一部をご説明しております。 引き続き、議会ホームページや議会広報紙「ハイギかいです」を利用した専門用語の解説等、町民の皆さまに議会更に良く理解していただける広報を検討してまいります。 傍聴にお越しいただくことが難しい方には、「録画映像配信」、議会広報紙「ハイギかいです」の紙面や議会報告会（Web版を含む）でお知らせしておりますが、今後も分かりやすい議会を目指し工夫してまいります。
18	令和4年3月22日	その他	要	広報広聴委員会	様々な分野で多様性が求められている昨今、東郷町議会の男女内訳は男性13名、女性3名である。 男女比は、全国平均（約10パーセント）よりやや上ではあるが、世界の比率（約25パーセント）からはほど遠い。 年代別では、30代1名、40代1名、50代4名、それ以上10名。 もう少し若者や女性に、議員になりたいを思わせる啓蒙活動にも力を入れてほしい。	若者や女性を含め多様な町民の方々に、議員の仕事についてより深く知っていただけるよう広報活動に努めてまいります。
19	令和4年3月22日	その他	活性化特別委員会 A	議会活性化特別委員会	町民の皆さんに、議会に親しみを持ってもらう活動として、議場の開放とまではいなくても、町民見学の日など設けてはどうか。 厳かで近寄りやすい議場というイメージを、距離を縮められればと思う。 神聖な場であると同時に、選ばれた人しか入れないというのは一向に町民に寄り添った議会とは言えない。 議員になるために町民の皆様の応援なくてはならないもの。応援して下さる方々へのサービスとして、普段の仕事場である議場を見てもらったり、学校教育の場に取り入れることでより身近に感じられるのではないかと。	ご提案いただきました「議会見学の日（仮称）」等、本会議場を含む各施設を議員がご案内させていただく催しの開催を検討いたします。

令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
20	令和4年3月23日	会議について	要	広報広聴委員会	<p>議員がいきなり説明も何も早くで難しい条例を述べており、今から何を議論するのか全く理解ができず、約15分過ぎた。</p> <p>議会をそのまま流すのではなく、見やすく興味がわくように編集して欲しい。</p> <p>健全者しか見られないため、テロップ手話が必要ではないか。</p> <p>若者でも興味がわく動画づくりをお願いします。</p> <p>18歳で就労していたら、中学卒業で就労したら、子ども医療費無料の対象外ということか。しかし、その子は低所得者である。中学を卒業して就労しなくてはならない理由がある。他に手を差し伸べる策はあるのか。愛がないと悲しくなった。</p>	<p>議会録画映像の編集は、見やすく興味がわく効果が期待できる反面、議事内容が誤って理解されてしまう危険性があるため、そのまま配信する形を取っております。しかし、そのままの録画映像は時間的にも長く、見やすく興味がわく映像ではないこととはご指摘のとおりです。</p> <p>なお、議会で争点となった主要議案の審議とその結果を動画で報告する「議会報告会のネット配信版」をホームページで配信しております。ぜひご視聴ください。</p> <p>引き続き「見やすく興味がわく動画づくり」について、研究してまいります。</p> <p>録画映像配信のテロップにつきましては、YouTubeの字幕機能をご活用いただければと存じます。</p>
21	令和4年3月23日	その他	要	広報広聴委員会	<p>東郷町に住んで約20年だが、一度も町、議員、自治会等から意見を聞かれたことがなかった。</p> <p>もっと町民の声を聞いてほしい。議員に動いてほしい。</p>	<p>各議員が町民の皆様からご意見を伺うことは、議員活動の最も重要な活動のひとつであると認識しております。その活動が十分に町民の皆さまに届いていないとのこと、全議員で共有させていただきます。</p> <p>現在は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、直接お会いしご意見をお聞きする会の開催を見合わせ、オンライン版の「議会報告会」を議会ホームページで配信いたしておりますが、感染状況を見ながら実施してまいります。</p>
22	令和4年3月25日	議会ホームページについて	要	広報広聴委員会	<p>紙冊子の「ハイ、ぎかいです」で毎回議会で話し合われた内容を確認している。</p> <p>ホームページ上で東郷町の議会の様子が分かりやすく出てこない。</p> <p>若い世代が多く活用している携帯からのウェブ検索でも、紙冊子の「ハイ、ぎかいです」のようにわかりやすくまとめられていて、検索した際にすぐにアクセスしやすいような環境にしてほしい。</p>	<p>議会ホームページで議会広報紙「ハイぎかいです」のバックナンバーをご覧いただけます。ご指摘の点につきましては、今後も研究してまいります。</p>
23	令和4年3月25日	議会広報について	要	広報広聴委員会	<p>前回の140号の表紙で誤りがあり表紙の企画が2回で終わってしまい残念。</p> <p>東郷町も近隣市の様に、住民からイラストや写真を募集したりして、議会だよりをもっと読んでもらえるよう工夫したほうがよい。</p> <p>高校生徒会役員の皆さんとの意見交換会の記事は興味深く読ませてもらった。生徒会の皆さんが作られた町内の危険箇所マップを是非見てみたいと思った。是非、役場ロビーやツイッターなどのSNSで公開していただきたい。</p> <p>議員の一般質問は、わかりやすく書いてあり良い。</p> <p>ただ議員によって左下のイラストの文字が小さく読みにくい時があるので改善してほしい。QRコードなどの活用やHPでは原文が読めるなどの工夫を。</p>	<p>「ハイぎかいです」の表紙の写真については、広報広聴委員会でテーマを決め、対象の写真を撮影し掲載しております。ご提案につきましては、参考にさせていただきます。</p> <p>東郷高校生徒会作成の「町内の危険箇所マップ」については、役場3階の廊下掲示板に掲出されております。ぜひご覧ください。</p> <p>一般質問の左下の写真については、いただいたご意見を全議員で共有させていただきます。なお、一般質問の全体については「議会録画映像配信」と「議事録検索システム」でご覧いただけます。</p>

令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
24	令和4年3月25日	議会ホームページについて	要	広報広聴委員会	HPがシンプルで少し寂しい気がする。 近隣市は、トップページに会議場で議員が並んでいる写真があり親しみが持てる。東郷町は、写真がないのでどんな方が議員かわからず残念。 議会録画配信は、更新があったらUPなどの表示が出ると良い。 コロナ禍、なかなか気軽に議会に足を運べないので生中継を検討してほしい。	1 議会ホームページについて 議会ホームページの「議員名簿」のページには各議員の顔写真を掲載いたしております。ご提案につきましては、参考にさせていただきます 議会録画配信の更新時には、町ホームページの「新着情報」でお知らせいたしております。 2 議会の生中継について 議会の動画のリアルタイムでの配信について、必要経費を町に予算要求しましたが、認められませんでした。今後も議会の動画のリアルタイムでの配信の必要性を訴え町に働きかけます。
25	令和4年3月25日	会議について	要	広報広聴委員会	カメラの角度が悪く、質問している後ろの議員が気になる。 話す人のアップになったら字幕で名前が出ると良い。	ご提案につきましては、参考にさせていただきます。
26	令和4年3月25日	会議について	要	広報広聴委員会	動画内に笑い声が聞こえ不快。 どの議会の動画も再生回数が少ない。もっと町民に観てもらえるよう工夫が必要だと思う。 自分もモニターになるまで議会がユーチューブにアップされているとは知らなかった。SNSなどを有効に活用すべき。	議会映像の録画配信の町民の皆様への周知については、議会広報紙「ハイギかいず」でもご案内しておりますが、引き続き努力してまいります。
27	令和4年3月25日	会議について	要	広報広聴委員会	変なコメントを書き込まれないようにコメント欄は閉鎖した方が最善かと思う。	コメント欄でいただくご意見も貴重なご意見と考えております。閉鎖は考えておりません。
28	令和4年3月25日	その他	要	広報広聴委員会	若者に議会に対して興味を持ってもらうために、「町内の高校や中学校などで議員が授業を行う」提案をする。 若者の中で議会に興味を持っていない人が多いのは、知るきっかけがないからだと思う。 また、議会は難しいもの、堅苦しいというイメージが若者の中であるからではないか。 そこで、議員が学校で「議会とは何か。こういった仕事をしているのか。」など、わかりやすく説明するだけで、大きく印象は変わると思う。その中で議会や町内の政治に関心を持つ学生が生れるのではないか。 町内の東郷高校では、7現目に総合の時間があり、外部の方に講演をしてもらう機会が多くある。こういった時間に議員に話をしてもらうのはどうか。また、グループ形式やグループワーク等を行えば、学生たちはより楽しんで学習することができると思うので検討をお願いします。	東郷町議会でも2年前から年一回、高校生（東郷高校生徒会）との意見交換会を実施しており、その中においても同様の提案をいただいております。 実施の可能性や実施方法について検討してまいります。
29	R4.3.25	議会運営について	要	議会活性化特別委員会	議員は行政のチェックをするだけでなく、自らが積極的に条例を立案し、立法の志を持ってもらいたい。そのための勉強会や研修などへ積極的に参加し、自己研鑽に励むとともに、議会運営委員会などで推挙された条例案に対して、政策検討会議などを設けて、検討、研究、公聴などを経て、質の高い条例をスピーディーに成立する仕組みを作るのはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。 ご提案いただきました勉強会や研修会への参加は議員力向上に大変に重要であると考えます。現時点でも議会活性化特別委員会をはじめとし、各種委員会において様々な研究を継続して行っておりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

令和3年度 議会モニター意見・提案一覧表

番号	受理年月日	項目	回答要不要	担当委員会等	内容	回答
30	R4.3.25	議会運営について	要	議会活性化特別委員会	東郷町の議会基本条例は、平成31年3月に施行されたが、それをただ順守するだけでなく、さらにブラッシュアップし、時代の流れに合わせて改定していくことが肝心、そのためには、定期的に議会基本条例を見直し、検討するグループの常設化を提案する。	東郷町議会基本条例第29条2(条例の見直し)においても一定期間後のみ直し が明記されており、いただきましたご意見を参考に適切な措置を講じて参りたいと思 います。
31	R4.3.25	傍聴について	要	議会活性化特別委員会	議会のペーパーレス化の急務はよく知られている。 東郷町議会での進んでいると思うが、タブレットなどをさらに効果的に活用するとならば、議会のICT化が不可欠と考える。議場に大型モニターを設置し、議員や行政側のタブレットと同期し、答弁資料を傍聴人や動画視聴者に提示できるようにしたらどうか。	現在、議案書及び一般質問通告書は、傍聴席に備え付けるとともに、議会ホーム ページでもご覧いただけるようにしております。 ご指摘の議会のペーパーレス化については、費用対効果を含めて、現在検討を進め ております。
32	R4.3.25	その他	要	議会活性化特別委員会	議員定数の削減。議員の精鋭化と一人当たりの報酬の底上げ。	ご指摘の内容に関しましては、現在議会活性化特別委員会の議会向上小委員会 を中心に、委員外議員からも幅広く意見集約等行い、調査研究を重ねているところ でございます。